

# バザー開催のお知らせ

先月号にてご報告させて頂きましたが5月にバザーを開催する予定であります。今年も昨年同様にフリーマーケット方式での開催を予定しており、今準備を進めている段階となります。現在、空き区画は数点ございますが、**応募締め切りは4月30日**となっており、応募多数の場合には抽選となります。貸出品として長机、丸椅子などをご用意できますので、お申込みの際にその旨をお伝え下さい。また、当日は午後1時よりシャローム若葉25周年の記念式典がささやかながら執り行われます。スペシャルゲストの登場もございますので、そちらもぜひお楽しみ下さい。皆様からの多くのご参加をお待ちしております。

日時 平成31年5月19日(日)  
10:00~14:00  
場所 シャローム若葉 若松事業所  
一区画 1,000円



※写真は昨年の様子

～家族の会サロンより～  
家族の会サロンは**毎月第3木曜日に若松事業所ふれあいサロンにて13:30~15:00まで開催中**です！  
次回の開催日  
4月18日、5月16日

## シャローム若葉 各サービス空き情報

|      | 空き情報   | 訪問介護 | (月)△ (火)○ (水)○ (木)△ (金)○                               |
|------|--|------|--|
| 第1デイ | 空きがあります。お住いや曜日によって条件が異なりますので、ご相談頂ければ対応させていただきます。 | 訪問介護 | ご希望に副える様対応させていただきます。                                   |
| 第2デイ | 空きがあります。お住いや曜日によって条件が異なりますので、ご相談頂ければ対応させていただきます。 | 虹の家  | 現在、満床ではありますが、本入居の為には入居受付が必要となります。随時受け付けておりますので、ご連絡下さい。 |

## 柳田 光子様 裁縫画展



発行：社会福祉法人 三育ライフ  
**シャローム若葉**  
理事長：東海林 正樹  
施設長：高幣 義嗣  
広報委員会：  
岩井由紀子・芳賀卓・永島慎志  
お問い合わせ先：  
info@shalomwakaba.com  
HP: <http://www.shalomwakaba.com/>

シャローム若葉 桜木本部  
第1デイサービスセンター TEL: 043-234-5111  
第2居宅介護支援事業所 TEL: 043-308-8588 FAX: 043-234-5119 (共通)  
シャローム若葉 若松  
第2デイサービスセンター TEL: 043-235-4866 FAX: 043-235-4850  
若葉放課後等デイサービス TEL: 043-235-4865 (第2デイ・放課後等デイ共通)  
グループホーム虹の家 TEL: 043-235-4867 FAX: 043-235-4868  
ライフハウス  
居宅介護支援事業所 TEL: 043-214-3450  
訪問介護事業所 TEL: 043-214-5567 FAX: 043-234-8411 (訪問・居宅共通)  
福祉用具貸与事業所 TEL: 043-309-8598 FAX: 043-234-8412 (福祉用具)  
千葉市あんしんケアセンター 桜木  
TEL: 043-214-1841 FAX: 043-214-8787

【編集後記】4月になり年度が変わり新しい年度がスタート致しました。来月5月からは新しい元号「令和」となり、31年続いた平成も終わりを迎えます。「こんにちは」も良い所は守り、新しく良いものを取り入れる姿勢を持って、皆様に情報をお届けできればと思います。今年度もよろしくお願ひ致します。(N)



# こんにちは

2019年  
4月号

いのちを敬い いのちを愛し いのちに仕えることによって 神の愛の実現に奉仕する

HP/<http://www.shalomwakaba.com>

平成31年4月15日発行



平成最後の桜は



長く立派に!

前日は寒さ、翌日は大風でしたが、この日は素晴らしい天候に恵まれました！（場所は谷ツ上公園）

## 地域と福祉のあんしん懸け橋

読者の皆様、いつも「こんにちは」にお目通し頂き、有難うございます。

おかげ様で、若草萌ゆる暖かな季節の中、本年は16名の新しい仲間を迎え、入社を無事行う事が出来ました。

シャローム若葉は、今年も在宅介護サービスを主とする事業所として、近隣の皆様から愛され、行政からも信頼される事業所を目指していきます。

しかしながら、社会保障審議会などでは2040年に向けて、在宅サービスの介護人材など、介護を提供する側の集中化を図る、という形に切り替えていくような議論がなされています。

理由としましては、大規模法人による経営の方が、利益が出やすいという調査結果に基づくものであり、小さな事業体では、単独で事業を行っていくことの困難さがますます予想されるからです。

シャローム若葉は、高齢者在宅介護サービス総合センターとして様々な在宅サービスを展開することで、相乗効果により収益を上げ、利用者にとってのワンストップサービスが提供出来るよう努めてまいりまし

た。事業所を取り巻く環境は、同業他社の参入、グループホームやサービス付き高齢者住宅等の入居系施設の建設が熾烈を極め、介護人材確保にしのぎを削っている状況にあります。地域から選ばれ、職員からも選ばれる事業所になる事で、競合に競り勝つことが出来るものと信じております。

福祉には相互扶助という概念がある通り、本来ならば競合よりもお互いに助け合っていくべきではないかと、個人的には矛盾を感じるころですが、少子化が避けられず、人材不足が慢性的となっている状況下では致し方ない事なのかもしれません。

皆様にご迷惑をお掛けすることのないよう、そしてお役に立てるよう、職員一同気持ちを新たに今年も頑張っていきますので、どうか皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



社会福祉法人三育ライフ  
統括施設長 高幣 義嗣

# 放課後等デイサービス1周年！

今年も桜の時期を迎え季節の移り変わりの早さに戸惑いながらも、皆様に支えられ無事に開所1年を迎える事が出来ました。日頃のご支援ご協力に御礼申し上げます。

さて、私たち放課後等デイサービスの支援は未就学児の早期療育の引継ぎから、青年期の自立へと繋げていくとても大切な発達支援です。今、子ども一人一人が抱える障がいは何か、保護者の想いやニーズはどういう物かを理解し共有していく。子ども達の人間形成を構築する大切な時期を任されているという重要な役割を、私達放課後等デイサービスは担っています。

子ども達は日々「出来ない」や「不安」を抱え、様々な生きづらさを感じながら生活しています。自分の思いを上手く伝えられない…。理解はできても言葉が出ない、相手の気持ちがくみ取れないなど、人と接する事や話をする事に不安を抱えている子ども達。



そこで若葉では現在、コミュニケーション力の向上、自己肯定感の形成を軸に支援を行っています。1つは、日々の活動前にお友達の名前が書かれたカードを引き、書かれたお友達の良い所を帰りの会にて発表をするという活動です。「〇〇くん、リーダーとしてすごく頑張っていたよ!」、「〇〇ちゃん、一緒に片付けをやってくれて嬉しかった!」など、相手をよく見ていないと言えない事を子ども達は一生懸命探し、純粋な気持ちで発表してくれます。人前で話す事はもちろん、友達を褒める事で「発表出来た!」という自信になり、次は自分が褒められる事によって「認めてもらえた」という自尊心を積み重ねる事ができ、コミュニケーション力向上、自己肯定感の形成に繋がっています。この活動を始めてから、子ども達同士の協調性も向上している実感があります。

子ども達を取り巻く環境は年々厳しさを増す中、将来の自立へ向けて子ども達一人一人が持つ長所を最大限に引き出し、『出来ない事を1つでも出来るようにする』この事を目標に掲げ、日々支援して参ります。

## 放課後等デイサービスとは？その基本的な役割をご紹介します！

### ○子どもの最善の利益の保障

放課後等デイサービスは、学校（幼稚園及び大学を除く）に就学している障害児に、授業の終了後又は休業日に、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供与すること

### ○共生社会の実現に向けた後方支援

子どもの地域社会への参加・包容（インクルージョン）を進めるため、他の子どもも含めた集団の中での育ちをできるだけ保障する視点が求められ、なおかつ放課後児童クラブや児童館等の一般的な子育て支援施策を、専門的な知識・経験に基づきバックアップする「後方支援」としての位置づけも踏まえつつ、必要に応じて放課後児童クラブ等との連携を図りながら、適切な事業運営を行うことが求められる。

### ○保護者支援

保護者が障害のある子どもを育てることを社会的に支援する側面もあるが、より具体的には以下の3点

- ① 子育ての悩み等に対する相談を行うこと
- ② 家庭内での養育等についてペアレント・トレーニング等活用しながら子どもの育ちを支える力をつけられるよう支援すること
- ③ 保護者の時間を保障するために、ケアを一時的に代行する支援を行うこと

～放課後等デイサービスガイドラインより一部引用～

# シャローム若葉のお花見

## 第2デイ 4月2日

## 虹の家 4月3日



第2デイのお花見は植草大学の敷地内にて行われました。あいにくの空模様ではありましたが、一足早く桜見物が出来ました。



虹の家が予定した4月3日は残念ながら雨…。ですが、車で桜見物のドライブに出かけました！

## 第1デイ & 福祉用具 4月4日

## 放課後等デイサービス



桜木のお花見には福祉用具にもご参加頂きました。青空と大きな桜の木の下でコーギーや電動車いすの試乗を行いました。歩ける方も興味を持って見ておられました。



放課後等デイサービスではお花見という形ではありませんが、天気の良い時を狙って外遊びを兼ねた桜見物が出来ました！

## 平成31年度入社式

冒頭の施設長のコラムにもありました通り、4月1日に2019年度のシャローム若葉の入社式が若松事業所にて行われました。

今年は16名の新職員（注：2018年度に入職した職員も含まれます）が入社式に出席、東海林理事長・高幣施設長の挨拶から当法人の就業規則の説明、財務関わる話から職業倫理等、シャローム若葉にて勤務頂く上で必要な多岐に渡る講義と他の事業所の介護現場見学等も行われました。

学校卒業されて入職される方から他の産業から入職される方、もちろん同じ介護業界から入職した方など様々ですが、シャローム若葉に入職していただいた時点で大切な仲間です。

最初は覚えることも多くて色々ご苦労が多いかとは思いますが、一緒にシャローム若葉を、介護業界を盛り上げていきましょう！

